

キャリアコンサルティング技能検定2級 学科・論述・面接試験 合格体験記

2026年 9月9日

2級受検番号 NO 03S1510222 氏名 Y.T(千葉県在住)

■2級技能士を目指したきっかけ

2024年に国キャリア取得、2025年に社外のキャリア講座に参加した際に技能士2級・1級を取得しているメンバーと会い刺激を受け、更新の際は講座受講ではなく2級取得しようと今回挑戦しました。キャリアコンサルティングのスキルを深め実践できることが、業務ではもちろん、家庭や社会、なにより自分自身の知恵として役立つこと、また検定に挑戦合格することが客観的なスキルの指標になると考えました。国キャリア取得から仕事と育児、学びを両立する意識を向けることができるようになっていたので引き続きその状況を継続したいとも考えました。

■当初の勉強法

＜学科＞国キャリア時と同様過去問（国キャリア・技能検定2級）それぞれ過去2～3年分を2周できるよう、4月から平日夜や週末の隙間時間等で対応しました。纏まった時間が取りにくかったので、過去問1回分と答え合わせ→翌日間違った箇所をテキストやネットで調べ見直し振り返り、とコマ切れで対応していました。2回解いて2回とも間違えた箇所はWord1枚に纏め、試験直前の見直しはその資料を眺めることに集中していました。（AIに音読させ耳で覚えたという合格者もいました）

技能検定過去問の初回結果は合格点に達しないことが多かったので不安もありましたが、諦めずにコツコツと積み上げることを意識しました。

＜論述＞過去問と問題集やテキストを購入、計10ケースをそれぞれ1～2回解きました。毎回紙面に手書き対応し、本番を想定しながら対応しました。模範解答と自身の書き下した内容の差異に愕然とすることも多かったですが、模範解答で参考になりそうな言い回しや全体の流れを自分なりに1枚のペーパーに纏めケースとの向き合い方を身に付けていきました。また、ペーパーは定期的にブラッシュアップしたことで自分にとって情報量が多すぎず、必要な部分は厚めに整えることができました。学科同様直前までそのペーパーを見てイメージトレーニングしていました。模範解答は参考にはしましたが、参考書の型を丸暗記しても自分の力にならないと考え、書きやすく身の丈に合った型へのリサイズは国キャリア挑戦時から継続して意識していたことです。（満点を狙わず6割合格という前提で確実に点を取れるところを増やしていく）

＜面接＞学科試験までは論述と実技の本質が同じであるという前提で論述を中心に対策していました。本会の講座に参加するまでは面談を担当する際頭の片隅におく程度となりました。

■合格のきっかけ

論述・面接試験いずれも自分の実力に見合わない部分は背伸び・欲張りをしすぎないようにしました。（あくまで自分の場合ですが、具体的な方策において細かい外部ツールは実務で活用していないので、やっていないことを本番だけ取り入れるようなことはしませんでした）

基本的態度に示されている、一致している状況で本番に臨めることが自分にとって大切だと感じていたためです。面接対策講座でのアドバイスやポイントは、取り入れられる部分は取り入れ、再現してみて違和感がある部分は無理に取り入れすぎず、「その状態も含めて今の自分の最善である」という気持ちで臨みました。功を奏したのかは分かりませんが、いずれも当日力みすぎる

ことなく目の前の相談者に向き合うことができました。

■面接試験対策

当初国キャリア養成講座の団体の面接対策講座に参加予定でしたが、本会を紹介してもらい比較検討し、ロールプレイとケース分析が含まれた「2級面接試験対策1日集中講座 本試験ケース分析とロールプレイ」に参加しました。試験の構造や概要など、共通言語として最初にインプットの時間があり理解が深まりました。

ロールプレイは関係構築中心で1回、その後口頭式問含めたフルバージョンでも実施することができ、当日の細かなテクニック（導線や導入）や対応（面接の時間配分、口頭試問の活用）についてフィードバックをもらいました。他の参加者のフィードバックも聞くことで、全ケースは自分では出来ずとも他のケースに触れることができ参考になりました。

本講座に参加していなければ1回で合格することはできなかったと心から思います。

講座参加後、各ケースの関係構築ポイントを複数ずつ自分なりに書き下し準備しました。

ロールプレイはもう1回練習する機会があり、そちらはオンライン内容を録画していたので、文字起こしされた自分の言い方ややり取りを客観的に見直すことができ、内省しました。文字で起こされた自分のリアクションや返答は見ていて気持ちのいいものではありませんが、※受容のパターンが単一である、「あの」や「まあ」を多用している等 面接対策を纏めたペーパーと併せて直前まで内容確認・イメトレを続けて当日を迎えました。

■受検される方へメッセージ

限られた時間や状況の中で挑戦をされている方も多いのではと思いますが、その点において「1級キャリアコンサルティング技能士の会」は的確に効率よく学びの後押しをしていただきました。個性のある講師陣皆様のフィードバックは自分にとって全て気づきとなり、率直で厳しくも温かい言葉に感謝しています。

勉強期間はストレスも感じ、決して楽しいことばかりではありませんでしたが、間違いなく自分自身を成長させることができたこと、論理的にキャリアコンサルティングを理解しなおす機会となりました。またどこかの場で一緒に精進できる機会を楽しみにしております。読んでくださりありがとうございました。